

平成30年度 安全祈願祭及び安全衛生大会 H.30.06.15

安全力と施工力発揮して

網走工業が安全衛生大会

自身と仲間 災害から守る

【網走発】網走工業(株)（網走、中山寿恵社長）は十五日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで三十九年度安全衛生大会（雇い入れ時安全衛生教育）を開催した。あいさつに立った中山社長は「安全力と施工力を発揮し仕事に当たり、「自身と仲間を災害から守る」という気持ちをもってほしい」とゼロ達成へ理解と協力を求めた。

高い成果品の提供と、地域住民の安全な暮らしに貢献することが重要であるとし、働きやすい・働きたくなる職場環境づくりにも会社一丸で取り組んでいく考えを表明した。

おわりに「自身と仲間を災害から守る、家族を守る」という気持ちをもって、ことし一年頑張ろう」と無事故・無災害の達成を呼びかけた。



このあと、網走ゼロ達成へ理解と協力を求めた中山社長

本年度の安全衛生管理の基本方針として、①三大災害撲滅運動の推進②新規入場者教育・リスクアセスメントの完全実施③交通労働災害の防止の三点を重点目標に設定した。

大会には二十二人が参加。中山雅彦専務の開会宣言に続いて、中山社長がいさつ。管内の労働災害発生状況を説明した上で、「ミスから学び、災害事例を見

出雲さんにて安全祈願



網走警察署 牧野交通課長 講話



日本キャタピラー 網走営業所 三戸所長 講話



走警察署の牧野精幸交通課長が交通安全について、日本キャタピラー北海道支社の三戸英裕網走営業所長が建設機械についてそれぞれ講話した。

最後に、従業員を代表して三浦佑真氏が決意宣言。「安全を第一優先とし、健康適職場を目指す」ことなどを参加者全員で誓い合った。

昼から焼肉です(^)v



北海道通信 さん 記事